

明石散歩

【あかし・さんぽ】

時のまち明石をごゆるりと。



明石のお宿

JR・山陽電車明石駅周辺

明石キャッスルホテル	☎078-913-1551
グリーンヒルホテル明石	☎078-912-0111
栄家旅館	☎078-911-3451
ビジネスホテル菊水	☎078-911-2280
料亭旅館 人丸花壇 (天然温泉)	☎078-912-1717

山陽電車西新町駅周辺

旅館権現荘	☎078-923-1230
-------	---------------

JR西明石駅周辺

明石屋旅館別館	☎078-927-4141
明石ルミナスホテル	☎078-928-1177
西明石ホテル	☎078-928-0246
ホテルキャッスルプラザ	☎078-927-1111
スマイルホテル西明石	☎078-925-5555
ホテルニュータカハマ	☎078-927-5115
リンカーンホテル西明石	☎078-924-0770

JR大久保駅周辺

ホテル大久保	☎078-936-0208
--------	---------------

山陽電車東二見駅周辺

ユーアン明石	☎078-941-6331
--------	---------------

インフォメーション

電車

山陽電車明石駅ご案内センター	☎078-913-2880
JR西日本お客さまセンター	☎078-382-8686

バス・タクシー・車

神姫バス株式会社 明石駅前案内所	☎078-912-0351
明石地区タクシー協会(明石タクシー(株))	☎078-923-8225
日本道路交通情報センター	☎050-3369-6628

大型バス駐車場

大蔵海岸駐車場	☎078-914-7255
※要予約	

船

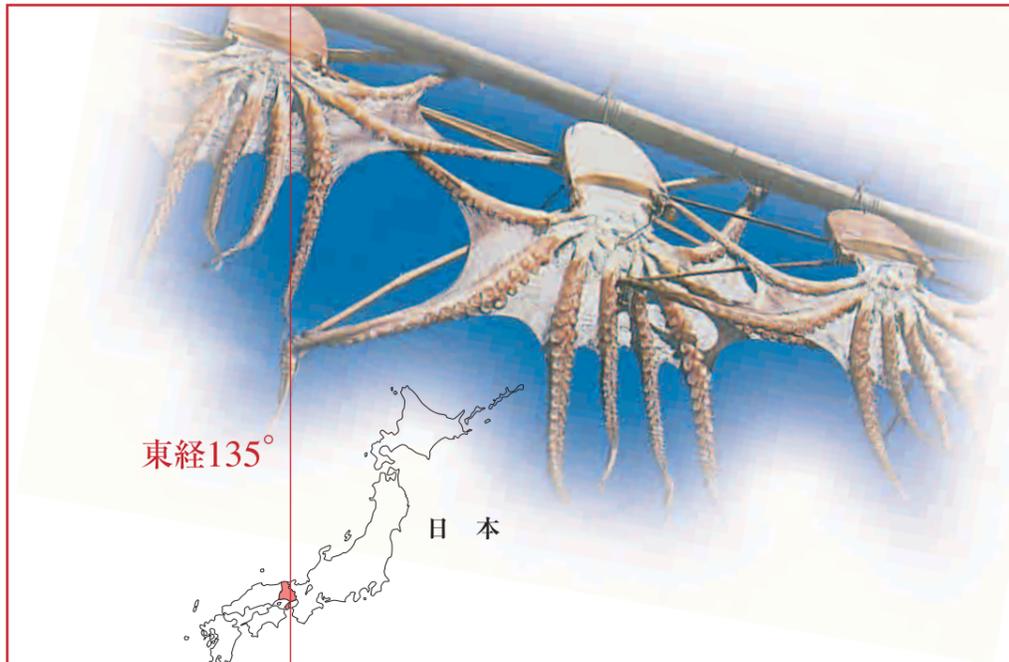
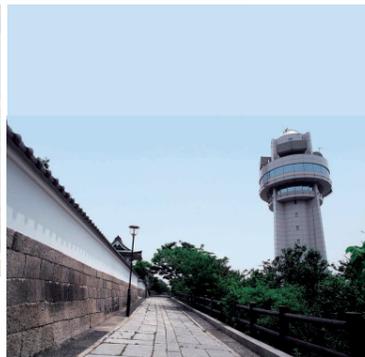
(株)淡路ジェノバライン	☎0799-72-2015
--------------	---------------

航空

神戸空港総合案内所	☎078-304-7777
大阪国際空港総合案内所	☎06-6856-6781
関西国際空港案内所(テレホンセンター)	☎072-455-2500

明石観光協会	☎078-918-5080
明石観光案内所	☎078-911-2660
明石市産業振興部観光振興課	☎078-918-5018

明石の詳しい案内ガイド
ホームページ yokoso-akashi.jp で一発検索!



東経135°



日本

兵庫県

明石市

明石散歩

「あかしさんぽ」

明石市は、兵庫県の南、瀬戸内海に面した東西に細長いまちです。東経135度日本標準時子午線が通る明石は、日本の標準時を刻む「時のまち」。明石のゆったり穏やかに流れる時間を巡り歩き、楽しんでください。

爽やかな潮風に誘われ歩けば、海と空を翔る世界一長い吊橋明石海峡大橋、対岸に望む淡路島などをメインとした明石海峡の大パノラマの広がりに心が弾みます。そしてあふれる四季折々の木々、彩り豊かな花々に心癒されます。

また、明石城を中心としたノスタルジックなまち並み、多くの文豪にこよなく愛されたまちの歴史や文化に触れ巡れば、時間が経つのも忘れてしまうほど…。

そして、ここ明石は食のまち。お腹がすいたら、豊かな恵みいっぱいの海流に育まれた新鮮な海の幸に舌鼓なんているかがでしょう。ピチピチ活きのいい魚を味わってもよし、明石焼(玉子焼)をはじめとする名物料理を堪能するのもお勧めです。

ようこそ明石へ。

さあ、時のまちをごゆっくり、素敵な一日を。

明石 135° 参歩

潮風に誘われて

3

明石 135° 参歩

浜あげグルメに魅せられて

7

明石 135° 参歩

時のロマンを感じて

13

明石 135° 参歩

歴史にとけ込めば

15

明石のお土産

19

四季のスケッチ

20

お散歩マップ

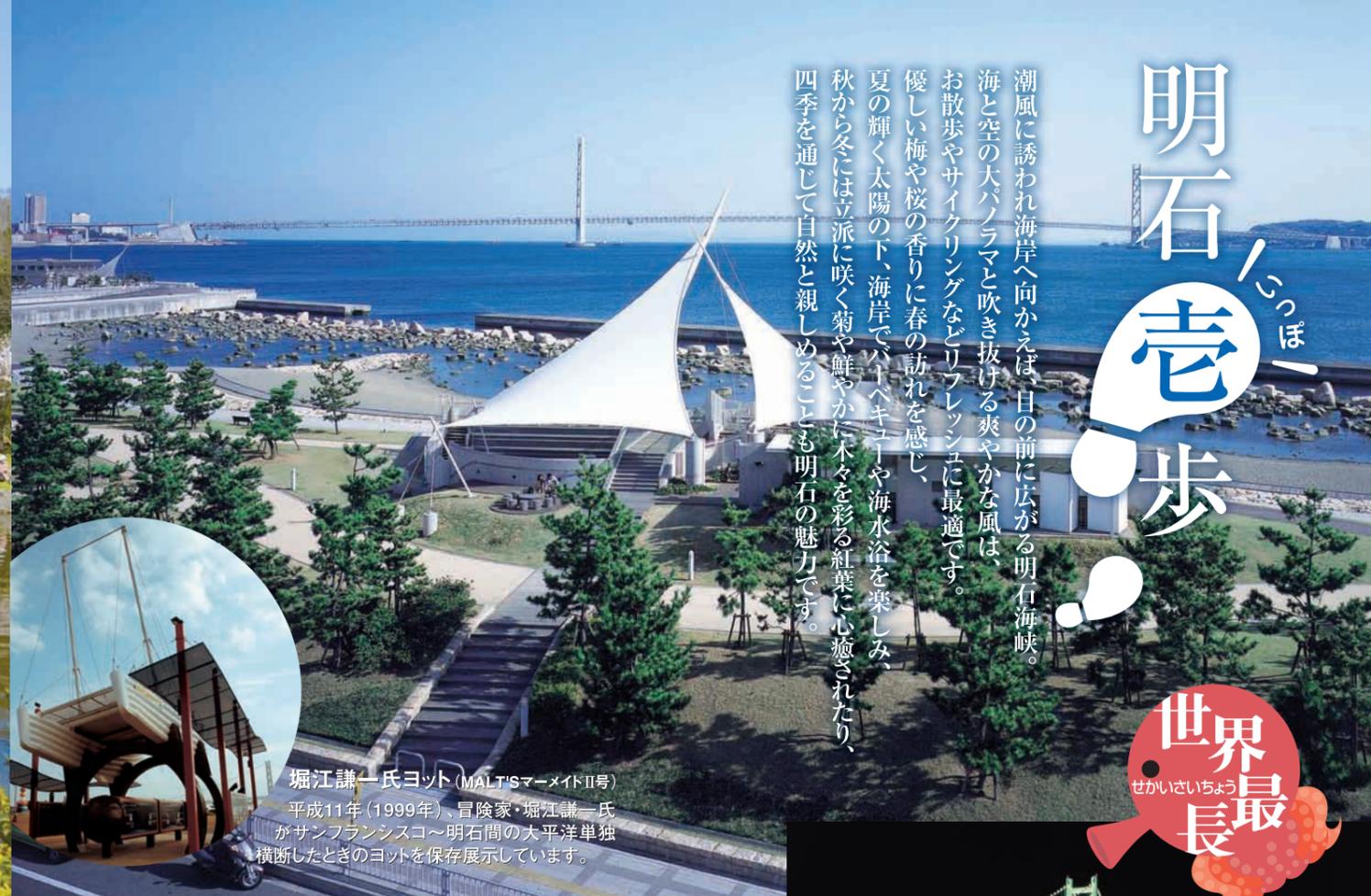
21



明石海峡歩

世界最長
せかいさいちよう

潮風に誘われ海岸へ向かえば、目の前に広がる明石海峡。海と空の大パノラマと吹き抜ける爽やかな風は、お散歩やサイクリングなどリフレッシュに最適です。優しい梅や桜の香りに春の訪れを感じ、夏の輝く太陽の下、海岸でバーベキューや海水浴を楽しみ、秋から冬には立派に咲く菊や鮮やかに木々を彩る紅葉に心癒されたり、四季を通して自然と親しめることも明石の魅力です。



堀江謙一氏ヨット (MALT'SマーメイドII号)
平成11年(1999年)、冒険家・堀江謙一氏がサンフランシスコ〜明石間の大太平洋単独横断したときのヨットを保存展示しています。



● 明石海峡大橋

本州と淡路島を結ぶ全長3,911m、中央支間長1,991mの世界最長の吊り橋。海と空を翔る壮大な姿や、キラキラと輝く幻想的なイルミネーションの夜景は必見。地元の人にこよなく愛されている風景のひとつです。

●お問い合わせ先
橋の科学館 ☎078-784-3339



● 2 人丸山公園

明石海峡や淡路島が一望できる展望台をはじめ、敷地内にある柿本人麻呂の霊を祀る柿本神社は安産、火除け、合格祈願などにご利益がある神社として地元の人たちに愛されています。

●アクセス
JR「明石」駅より北東へ徒歩約15分
山陽電車「人丸前」駅より北へ徒歩約5分
●お問い合わせ先
明石市都市整備部緑化公園課 ☎078-918-5039

潮風に誘われて、

● 3 展望広場

明石海峡大橋が展望できるスポットで、釣りに訪れる人やデート、景色を眺めながらの散歩コースとしても人気です。煉瓦タイル張りの広場はスロープ付きなので、車椅子の方でも安心。向こうに望む淡路島など美しい景色を楽しめます。

●アクセス
JR・山陽電車「明石」駅より南へ徒歩約15分
●お問い合わせ先
明石市土木交通部海岸課 ☎078-918-5042



● 1 大蔵海岸公園・大蔵海岸海水浴場

明石海峡大橋の完成に合わせてつくられた大蔵海岸公園は、緑あふれる公園から目の前に広がる瀬戸内海と橋、その向こうに望む淡路島の壮大な景色を眺めながらゆったり過ごすことができる人気のスポット。自然を感じながら散歩するのもよし、バーベキュー施設も整っているので家族や友人とわいわい楽しむのもおすすめです。また整備された真っ白な砂浜が広がる大蔵海岸は夏になると、輝く太陽の下、海水浴を楽しむ人たちが賑わいます。

●アクセス
JR「朝霧」駅より南へ徒歩すぐ 山陽電車「大蔵谷」駅より南へ徒歩約5分
●お問い合わせ先
大蔵海岸公園管理事務所 ☎078-914-7255



● 4 明石公園

明石城跡を中心につくられた広域公園で、四季折々の自然を満喫できる憩いのスポット。春には約1000本の桜が咲き乱れ公園内を鮮やかに彩ります。また夏は新緑、秋には紅葉、さらに10月下旬には菊愛好家たちが大菊、盆栽菊などを出品する菊花展が開かれ園内は菊でいっぱい。「日本の都市公園100選の地」や全国「さくら名所100選の地」に選ばれています。

●アクセス
JR・山陽電車「明石」駅より北へ徒歩すぐ
●お問い合わせ先
(公財)兵庫県園芸・公園協会 ☎078-912-7600

1000本
ほん

● 5 浜の散歩道

明石川の西岸をスタート地点に、松江海岸を通り南国ムードたっぷりの江井島海岸までの約7kmの散歩道。潮風を感じながら四季折々の景色が楽しめます。サイクリングなどリフレッシュにも最適です。

●アクセス
山陽電車「西新町」駅より南へ徒歩約15分 大観橋西詰めより
●お問い合わせ先
明石市土木交通部海岸課 ☎078-918-5042



緑豊かな自然にとけ込む。

あかし 通 明石海峡、日常のひとコマ

毎日明石と淡路を運航する高速船は、人々の日常の足として、またシーズンには海水浴やマリンスポーツなどのレジャーへ向かう人々を快適に運ぶ船として欠かせない存在です。高速船がおだやかな海に浮かぶその姿は、「海峡の風景」として親しまれています。船の上では、爽やかな潮風や磯の香りに感じ、そびえたつ明石海峡大橋を見上げるなど、ちよつとした船旅の醍醐味を満喫できます。



● 6 松江海水浴場

きれいな砂浜と海水が人気の海岸。夏になると、海水浴等でたくさんの方が訪れます。明石海峡大橋や淡路島を眺めるビュースポットとして人気も高くなっています。

●アクセス
山陽電車「林崎松江海岸」駅より南へ徒歩約10分
●お問い合わせ先
明石市土木交通部海岸課 ☎078-918-5042



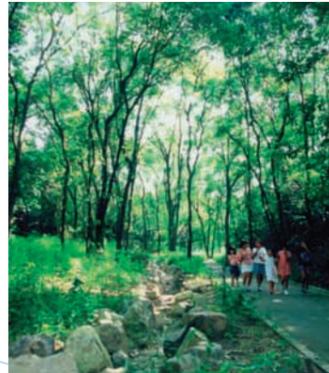


1000
ほん本

11 金ヶ崎公園

自然が豊富に残された園内は、木々に囲まれた遊歩道にせせらぎがあり、水、緑を身体いっぱいに感じふれあえる憩いの空間。自然を利用したアスレチックや林間グランドゴルフなどのレクリエーション施設もいっぱいの公園です。

- アクセス
バス「金ヶ崎」下車徒歩約10分
国道2号金ヶ崎交差点を北へ車で約3分
- お問い合わせ先
金ヶ崎公園内事務所 ☎078-935-1300



心も身体もリフレッシュ。

10 住吉神社

5月上旬には本殿裏の藤が咲き、毎年5月1日には能舞台で奉納能楽会が行われます。この神社には兵庫県指定文化財の「石燈籠」「円山応挙の絵馬(神馬の図)」、明石市指定文化財の「能舞台」「楼門」「石田幽汀の絵馬(加茂競馬の図)」「大和型和船模型」があります。

- アクセス
山陽電車「山陽魚住」駅より南へ徒歩約5分
- お問い合わせ先
住吉神社 ☎078-946-0417

7 石ヶ谷公園

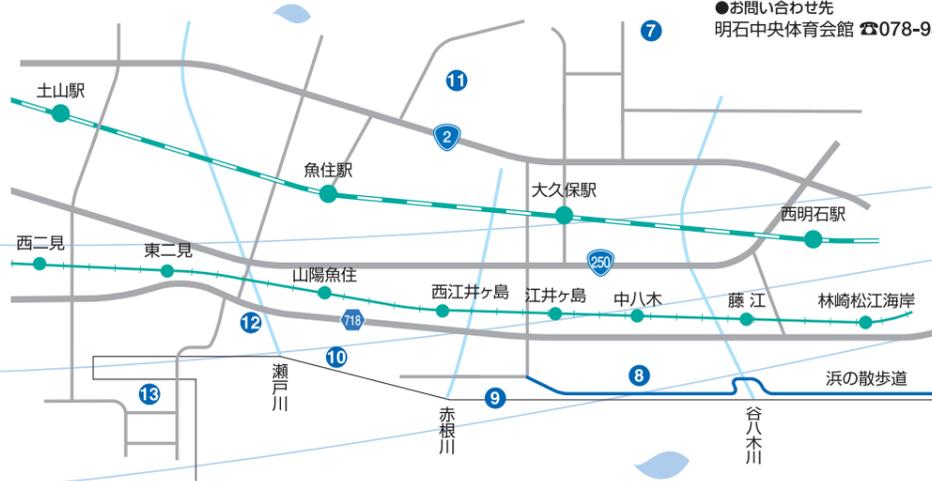
明石の梅や桜の名所として楽しめる公園。広い敷地には中央体育会館をはじめ楽しい遊具が揃うアドベンチャートリム広場(あそびの丘)があり、ファミリーに人気。爽やかな自然を感じながら乗馬体験もできます。2月下旬には、園内約1000本の梅が花をつけ、多くの人々で賑わいます。

- アクセス
JR「大久保」駅よりバス明石中央体育会館行き「明石中央体育会館」下車第二神明道路 大久保インターより約5分
- お問い合わせ先
明石中央体育会館 ☎078-936-6621

8 八木遺跡公園

淡路島から播磨灘までの広がり公園から見渡せ、その景色と吹き抜ける潮風がゆったり穏やかな気持ちにさせてくれます。また少し西へ行けば、「明石象化石発掘地」「明石原人腰骨発見地」があります。

- アクセス
山陽電車「中八木」駅より南へ徒歩約5分
- お問い合わせ先
明石市都市整備部緑化公園課 ☎078-918-5039



12 薬師院

行基によって天平2年(730年)に開山したと言われ、明治初年から植えられた牡丹が4月下旬になると境内いっぱいに咲き誇り、訪れる人の目を楽しませます。その数は50種類、2千株以上。ぼたん寺と呼ばれ親しまれる明石の花の名所のひとつです。

- アクセス
山陽電車「山陽魚住」駅より南西へ徒歩約15分
- お問い合わせ先
薬師院 ☎078-942-0330



13 明石海浜公園

海釣りスポットとして人気が高く、またプールやテニスコートをはじめ子ども広場など遊べる施設が多いため、家族連れでも楽しめます。めずらしい木陰日時計もあり、春になると鮮やかに咲き誇るツツジの名所としても有名です。

- アクセス
山陽電車「東二見」駅から南へ徒歩約15分
バス「海浜プール前」下車徒歩約5分
- お問い合わせ先
明石海浜公園 ☎078-943-0873



9 江井島海岸

道路沿いにヤシの木が立ち並び、南国ムード満点。もちろん、明石海峡大橋や淡路島を一望できます。

- アクセス
山陽電車「江井ヶ島」駅より南へ徒歩約10分
- お問い合わせ先
明石市土木交通部海岸課 ☎078-918-5042



四季花々に心癒され、

直良 信夫 (なおらのぶお) 【考古学者】
昭和6年(1931年)に、彼が考古学者として八木海岸の古い地層から人骨の化石を発見したのは、病氣療養のため明石に訪れた時に起こった出来事でした。当時は「日本最古の人類の発見」として話題を呼びましたが、この頃の考古学界では、日本に旧石器時代はなかったという説が常識だったため認められず、その後化石を空襲で焼失してしまいました。戦後、東大の長谷部教授によってレプリカの調査を行った結果、原人の骨と判定。「ツボナントロプス・アカシマシンス」と命名され、明石原人の名が知られるようになりまし。松本清張は、彼をモデルにした「石の骨」という小説で、信念を貫いた不屈の考古学者としての姿を描いています。



あかしひと物語

2000
かぶ株

明石 貳歩

明石と言えどもなんといっても食の宝庫。昼網に代表されるタコやタイをはじめ新鮮な海産物は多くの食通を唸らせるほど絶品。明石の台所、魚の棚や名物明石焼のお店に寄って明石の食の文化をお腹と心で満喫してください。



あかし 通 明石焼、その由来

江戸時代、べっこう細工師だった江戸屋岩吉が、寒い日に生卵を懐に入れて歩いていたら、いつの間にか卵が割れて固まってしまいました。これを見てひらめいた江戸屋岩吉は、硝石などを卵の白身で固めた、「明石玉」と呼ばれる珊瑚のようなものを作り出した。その後、明治・大正の時代には、明石の産物のひとつにまでなりました。その時に残った黄身を利用して誕生したのが明石焼（玉子焼）です。当時はだし巻きのような調理法でしたが、ある時、この中にタコを入れて食べてみたら、とてもおいしいと評判になり、小さく丸く焼いたかわいい形も人気を呼び、明石の味として知られていったという説が残されています。

● 明石焼（玉子焼）

言わずと知れた明石名物。別名玉子焼とも呼ばれ、地元はもちろん広く人々に親しまれています。板に乗せられて出てくる明石焼を三つ葉やネギ等が香る特製のだしにつけて、アツアツをほおぼって食べるのが基本。口の中でほんわりとける柔らかい焼き上がり大きなタコの歯ごたえが絶品。明石を歩けば約70店舗の明石焼のお店があり、味くらべしながら巡るのもお勧めです。

●お問い合わせ先
明石観光協会 ☎078-918-5080



明石名物に舌鼓。



● 焼アナゴ

鯛やタコと並ぶ明石の名物がアナゴです。その中でも、焼いている時に広がる、甘くて香ばしい香りがたまらない焼アナゴは絶品。明石の味覚を代表する海の幸で、お店毎に違った味わいを楽しんでください。

●お問い合わせ先
明石観光協会 ☎078-918-5080



● 魚の棚商店街

ピョンと跳ねてピチピチ活きのいい、浜あげされたばかりの鮮魚がずらり。活気あふれる商店が約100店舗軒を連ねるここ魚の棚商店街は、地元で「うおんたな」の愛称で親しまれているまさに明石の台所。有名な明石ダコに明石鯛など瀬戸内の海の幸が所狭しと並び、明石ならではの名物料理に思わず感激です。

●アクセス
JR・山陽電車「明石」駅より南へ徒歩約5分
●お問い合わせ先
魚の棚商店街事務所（魚の駅） ☎078-911-9666



浜あげグルメに魅せられて、



● 寿司

浜あげされたばかりの旬のネタをにぎった明石の寿司は、海のまちならではの味わい。口いっぱい広がる海の香りを是非ご賞味ください。

●お問い合わせ先
明石観光協会 ☎078-918-5080





●明石のり

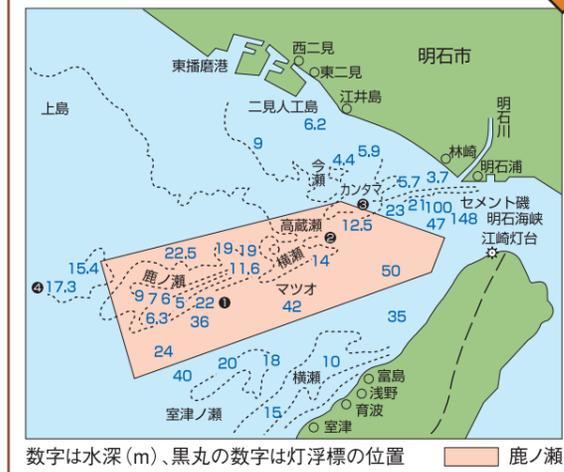
明石は、全国でも有数の「のり」の生産地だということをご存じでしょうか。明石海峡で育まれた栄養価の高い明石のりは、黒光りする色つやと磯の香りがとても豊かで、口に入れた時のパリッとした歯切れの良い食感は最高級品といわれています。

●お問い合わせ先
明石観光協会 ☎078-918-5080



出会いあふれる、明石の食文化。

鹿ノ瀬
「鹿ノ瀬」とは、林崎沖から播磨灘に向かう水深約20mから浅いところで2〜3mまでの盛り上がる砂で覆われた丘陵地帯のことをいいます。この地帯は、海峡部の速い潮の流れが複雑に入り組み、えさとなる、エビ・カニ・プランクトンなどが豊富で、そのえさを追って、タイタコをはじめ多くの種類の魚が集まってくるなど、瀬戸内海きっての好漁場といわれています。



●昼網

午前中に水揚げされ、午前11時半からのセリにかけられて昼過ぎに各店舗に並ぶことから新鮮な魚の代名詞として昼網（ひるあみ）と呼ばれています。普通は翌朝に並ぶはずの魚が明石ではその日の昼には市場の店先に並び、料理店や家庭で味わうことができます。トロ箱から飛び出し跳ね回る魚は、まだとれたばかりの新鮮そのもの。もちろん味は抜群といわれています。鯛やタコなど、明石の美味しい海の幸の秘密はこの昼網にあるのです。



●お問い合わせ先
明石観光協会 ☎078-918-5080



●イカナゴのくぎ煮

明石の春の風物詩といえばイカナゴのくぎ煮と言われるほど親しまれている一品。くぎ煮とは煮上がった姿が折れ曲った古釘に似ていることから名付けられました。春になると小指より小さなイカナゴを醤油でじっくり煮込むくぎ煮の甘い香りが、店先からはもちろんのこと、各家庭からも漂ってきて明石のまちを包みます。お土産としても喜ばれています。

●お問い合わせ先
明石観光協会 ☎078-918-5080

●明石鯛のお造り



浜沿いをゆったり歩けば、



●明石鯛の姿焼き

江戸時代に将軍に献上するために作られたのが明石鯛の姿焼きだと言われています。明石海峡の潮流の激しさで身が引き締まり、エビやカニなどの餌が豊富なことから、栄養価が高く旨味が多い最高級品といわれています。お土産や正月などの祝い事に欠かせない明石名物。

●お問い合わせ先
明石観光協会 ☎078-918-5080





● タコ飯

明石の食は心にあつたかい。

2 干しダコ

明石のタコは有名ですが、干しダコはご存じでしょうか。明石の海沿いを歩いていると見かける、思わず笑ってしまうほどユニークな風景。新鮮なタコを天日に干してつくられる干しダコ。太陽をいっぱい浴びて海の栄養と旨みをギュッと凝縮させたその味は程よい堅さで噛むほどに味が出てくる。醤油でもどした干しダコを炊き込んだタコ飯は明石を代表する郷土料理であり、市内各所の料理店で味わうことができます。

●お問い合わせ先
明石観光協会 ☎078-918-5080

● 明石の酒

明石の地酒は島香(しまか)という個性で独特な香りと深く豊かな味わいが特徴で、地元の新鮮な魚との相性が抜群と言われています。浜あげグルメと一緒に明石の酒をキュッと一杯、明石の食めぐりの醍醐味です。

●お問い合わせ先
明石酒造組合 ☎078-946-0120
明石観光協会 ☎078-918-5080



3 清水のいちご

魚住町清水では、春の訪れとともに真っ赤に熟れた美味しいいちごが出荷され始めます。温暖な気候に恵まれた明石で育ったいちごは、清水のいちごと呼ばれ、実が大きく、真っ赤に熟した明石自慢の農産物です。口いっぱいに広がる香りとなつぷりの甘さはまさしくいちごの王様。11月から6月上旬ぐらいまで収穫され春の味覚をいります。

●お問い合わせ先
JA兵庫南 ☎078-948-5380



1 江井島の酒蔵

明石は神戸の“灘”に対し“西灘”と呼ばれるほどの酒どころ。水、米、気候に恵まれた風土を活かして行われる酒づくりは江戸時代から栄え、いまなお酒蔵ではおいしい地酒が造られています。

●アクセス
山陽電車「江井ヶ島」駅又は、「西江井ヶ島」駅より徒歩約10分
●お問い合わせ先
明石酒造組合 ☎078-946-0120
明石観光協会 ☎078-918-5080

『美味しい』だけじゃない、

あかしひと物語

中部 幾次郎(なかべ いくりょう)

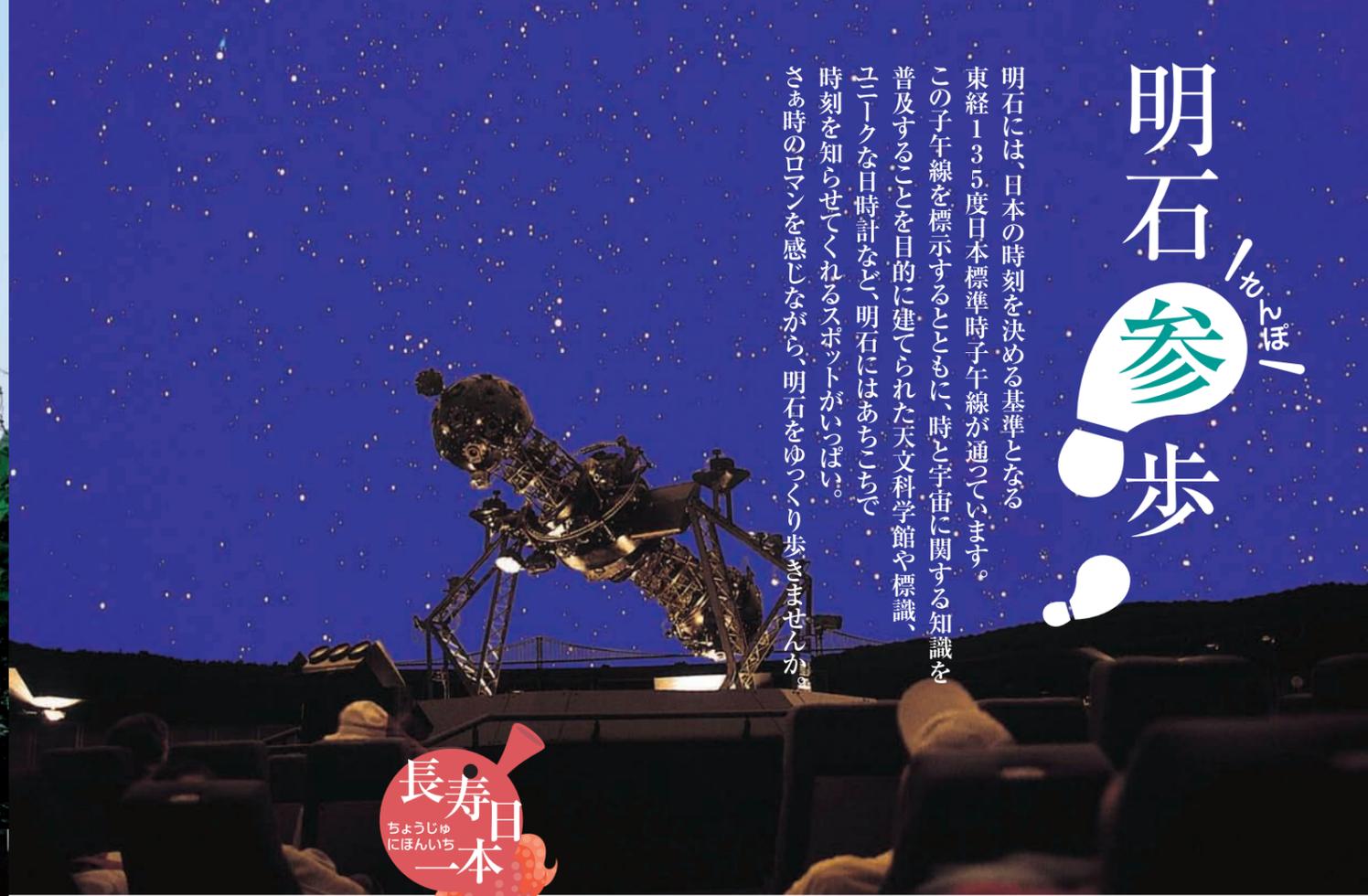
「大洋漁業」の創業者

大洋漁業の創業者で、二代で日本有数の水産会社に育てあげた彼は明治39年(1906年)には、日本で初めての発動機船「第新生丸」を開発。そして、昭和11年(1936年)には国産で初めての捕鯨母船「日新丸」の建造に成功しました。画期的なアイデアで日本の水産業の発展に大きな影響を与え、下関に事業の拠点を移した後も、故郷の明石を愛し、地元明石に多額の寄付を贈るなどして発展に尽くしました。戦後の食料不足を改善したいという気持ちから、晩年になると、禁止されていた捕鯨の再開を求めてGHQに強く訴えかけるなど、海に生きた彼ならではの生き様を最後まで貫きました。

※現(株)マルハニチロホールディングスの前身のひとつ

明石参歩

明石には、日本の時刻を決める基準となる東経135.5度日本標準時子午線が通っています。この子午線を標示するとともに、時と宇宙に関する知識を普及することを目的に建てられた天文科学館や標識、ユニークな日時計など、明石にはあちこちで時刻を知らせてくれるスポットがいっぱい。さあ時のロマンを感じながら、明石をゆつくり歩きましょう。



時のロマンを感じて

1 明石市立天文科学館

東経135度子午線の真上に位置し、高さ54メートルの塔と日本標準時を示す大きな時計はまさに“時のまち明石”のシンボル。館内には平成24年8月29日に稼働期間が日本一となった大型プラネタリウムをはじめ展示室やミュージアムがあり、天体や宇宙について詳しく学ぶことができます。きらめく宇宙と時の神秘にぜひ触れてみてください。14階の展望室から眺める明石の大パノラマも絶景です。

- アクセス
JR・山陽電車「明石」駅より東へ徒歩約15分
山陽電車「人丸前」駅より北へ徒歩約3分
- お問い合わせ先
明石市立天文科学館 ☎078-919-5000

あかし通

時の記念日

天智天皇が671年4月25日に水時計を使い、人々に初めて時を知らせたのが、現在の6月10日にあたります。そして、大正9年(1920年)に、生活改善同盟会によって、この日を「時の記念日」としました。

その時の記念日に合わせ、昭和39年(1964年)より子午線通過記念証を作成・配付し、時のまち明石をPRしています。

また、6月10日から1週間は「時のウィーク」と銘打ち、明石公園を中心に各所で様々なイベントを開催しています。

POST CARD
日本標準時子午線
通過記念
明石市

1番最初に作られた記念証



2 トンボの標識

子午線を示す標識。高さ7メートルの鉄柱に地球の子午線をかたどったカゴ球が載り、その上にはトンボが真南に向かってちょこんと止まっています。秋津の別名を持つトンボは、日本の古い呼び名の秋津島(あきつしま)を象徴しています。平成19年(2007年)明石市指定有形文化財に指定されました。

- アクセス
JR・山陽電車「明石」駅より北東へ徒歩約15分
山陽電車「人丸前」駅より北へ徒歩約5分
- お問い合わせ先
明石市産業振興部観光振興課 ☎078-918-5018



5 亀の水

柿本神社への西の登り口にあり、亀の口から清らかな湧水が流れ出ています。元禄12年(1699年)に設けられ、その水鉢は一度は壊れてしまいましたが、江戸時代に常陸国(茨城県)から来た飯塚喜兵衛宣政が寄進し今に至ります。

- アクセス
JR・山陽電車「明石」駅より北東へ徒歩約10分
山陽電車「人丸前」駅より北西へ徒歩約5分
- お問い合わせ先
明石市産業振興部観光振興課 ☎078-918-5018



3 子午線標示柱

明治43年(1910年)、明石郡校長会らが子午線の重要性を感じ建てたものです。当時の建設費は、明石郡の小学校の先生方が、月給の100分の1.5を負担して作られたといわれています。標柱には「大日本中央標準時子午線通過地識標」と刻まれています。平成19年(2007年)明石市指定有形文化財に指定されました。

- アクセス
山陽電車「人丸前」駅より南へ徒歩約3分
- お問い合わせ先
明石市産業振興部観光振興課 ☎078-918-5018



心に刻む素敵な思い出。



さあいま何時??
探してみよう明石の日時計

“時のまち明石”の名の通り、明石には時を知らせるスポットがいっぱい。なかにはユニークな日時計も...ぜひ探してみてください!!



太陽に向かって光り輝く“環”を表現した「日時計・環碑」。(石ヶ谷公園)



カブトと槍がアクセントの日時計「日時計・翼」(魚住市民センター前)

4 とき打ち太鼓檣

明石城の太鼓門があった明石公園の正面入り口に、市制70周年を記念してつくられました。まるで江戸時代にタイムスリップしたかのように、侍姿のロボットが今なお変わらず太鼓を打ち鳴らし、人々に時刻を知らせてくれます。

- アクセス
JR・山陽電車「明石」駅より北へ徒歩すぐ
- お問い合わせ先
明石市産業振興部観光振興課 ☎078-918-5018



●時の道

明石城から山陽電車人丸前駅まで続く散策にぴったりな緑のプロムナード。明石城から歴史と文化あふれる史跡を巡り、星空へのロマンをかきたてる天文科学館を通る約2kmの道は、時を感じる風景や訪れる人を優しく静かに包みこむ自然など、出会うすべてがロマンティック。“時のロマン”に包まれて、ゆったり散策してみませんか。

- お問い合わせ先
明石観光協会 ☎078-918-5080

- 月照寺
- 亀の水
- 本松寺
- 妙見社
- 上ノ丸教会
- 明石神社
- 市立文化博物館
- 明石公園・明石城
- 柿本神社
- トンボの標識
- 市立天文科学館
- 長寿院
- 馬塚旧址
- 両馬川旧跡

明石 四歩

明石城を中心に城下町として栄えた情緒あふれるまち並みをはじめ、源平合戦ゆかりの地や宮本武蔵の足跡を残す史跡、また万葉集や源氏物語に思い馳せ、描かれた歌や風景など、明石はロマンあふれる歴史の宝庫。ゆかりの人々の足跡をたどり、歴史の息吹に誘われるまま巡り歩けばきっと明石の虜に…。

1 明石城

江戸時代に小笠原忠真により築城され約400年になる明石城は、国指定重要文化財の巽櫓(たつみやぐら)や坤櫓(ひつじさるやぐら)を中心にいくつの池や堀が残り、歴史の面影を伝える明石の名所です。美しい櫓は土・日・祝に一般開放されています。また宮本武蔵が設計しかつて城内にあった庭園「樹木屋敷」をもとに、現在公園内に「武蔵の庭園」が整備されています。

- アクセス
JR・山陽電車「明石」駅より北へ徒歩すぐ
- お問い合わせ先
(公財)兵庫県園芸・公園協会 ☎078-912-7600



歴史にとけ込めば、



2 本松寺

見どころは、なんといっても宮本武蔵がつくったといわれる美しい庭園。石組みが美しい枯山水の庭は、礼拝石の前から見ると、真中から大滝が流れているように優美で、左右に隔てる水分石や池のところにある亀石などが美しくレイアウトされています。※ご見学の際は事前にお問い合わせください。

- アクセス
JR・山陽電車「明石」駅より北東へ徒歩約10分
- お問い合わせ先
本松寺 ☎078-912-6800

あかしひと物語

宮本 武蔵「剣豪」

伝説の剣豪として、江戸時代初期にその名を知らしめた宮本武蔵。未だ謎に包まれている部分も多く、ミステリアスな生涯でしたが、大阪夏の陣に参加した後、数年間を明石で過ごしたと伝えられています。明石城の城主だった小笠原忠真のもとで、今という都市計画に携わり、経済や軍事を考えたまちづくりに貢献しました。また、城内にある庭園「樹木屋敷」や寺院の庭園設計にも積極的に参加し、善楽寺門珠院や本松寺の庭園は、彼の造ったものとして保存されています。また、明石滞在中にかの有名な二刀流をのみ出したと伝えられています。



兵庫県立歴史博物館蔵



3 中崎公会堂

千鳥破風や鬼瓦が特徴的な奈良・鎌倉時代の和風建築様式を採り入れた多目的ホール。こけら落としには文豪・夏目漱石が講演したことで有名。

- アクセス
JR「明石」駅より南東へ徒歩約15分
山陽電車「人丸前」駅より南へ徒歩約5分
- お問い合わせ先
明石市立市民会館 ☎078-912-1234

4 明石市立文化博物館

明石の歴史や文化を8つのテーマ別に展示しています。アカシゾウの復元模型や旧石器時代の木器、明石ゆかりの源氏物語の紹介など、明石を知ることができる色々な展示物や資料をみるができます。十二単、鎧着付けの体験コーナーもあります(要事前予約)。

- アクセス
JR・山陽電車「明石」駅より北へ徒歩約5分
- お問い合わせ先
明石市立文化博物館 ☎078-918-5400



5 大蔵谷旧西国街道

旧西国街道は、播磨と摂津を結ぶ交通の要所として、参勤交代の大名行列や荷物を運ぶ飛脚、行人などの宿場町として栄え、中心には大名の泊まる格式高い本陣もありました。情緒あふれる白壁、格子窓の古い民家がいまも僅かに残っており、ノスタルジックな気分させてくれます。

- アクセス
山陽電車「人丸前」大蔵谷」駅より徒歩約5分
- お問い合わせ先
明石市産業振興部観光振興課 ☎078-918-5018

6 光触寺

白壁の土塀に薬医門、太鼓櫓、そして市内最大と言われる瓦屋根を持つ本堂は見ごたえたっぷり。天正6年(1578年)に羽柴秀吉が三木合戦の際、この寺に陣を置いたとされており、境内には秀吉が腰を掛けたという「太閤腰掛松」の切り株が保存されています。

- アクセス
JR「大久保」駅より北へ徒歩約10分
- お問い合わせ先
光触寺 ☎078-936-0609



心にしみこむ明石の情緒



7 明石象化石発掘地

八木の海岸を歩いていると、「明石象の化石発掘地」の標柱が見えてきます。昭和2年(1927年)このあたりで約200万年前に生息していた明石象の化石とメノウの石器が発見されました。当時日本に旧石器時代はないとされていたため、とても画期的な発見といわれたそうです。

- アクセス
山陽電車「中八木」駅より南へ徒歩約5分
- お問い合わせ先
明石市産業振興部観光振興課 ☎078-918-5018

8 林崎掘割渠記碑

江戸時代、降水量が少なく日照りに苦しんだ林崎地方の水利のために、明石川から取水し、野々池貯水池までの約5.5kmにつくられた疎水です。これらの功績を後世に残すため建てられた「林崎掘割渠記碑」は市指定文化財とされています。

- アクセス
JR「西明石」駅より北へ2km
- お問い合わせ先
明石市産業振興部観光振興課 ☎078-918-5018





源氏物語
げんじものがたり



八房の梅



9 柿本神社

奈良時代を代表する歌人、柿本人麻呂を祭神とする神社。万葉集には「明石大門(明石海峡)」を詠んだ歌が数首おさめられており、明石海峡を見渡す境内にそのひとつの歌碑があります。また人麻呂の伝記を記した「播州明石浦柿本大夫祠堂碑銘」は市指定文化財とされています。遠方から火除け、安産、合格祈願に訪れる人も多く、地元では「人丸さん」と呼び親しまれています。

- アクセス JR「明石」駅より北東へ徒歩約15分 山陽電車「人丸前」駅より北へ徒歩約5分
- お問い合わせ先 柿本神社 ☎078-911-3930

18 無量光寺と葛の細道

紫式部が著した源氏物語の主人公光源氏が、月見をした場所だったといわれています。そのすぐ横の白い土塀が続く小道は葛の細道と呼ばれ、光源氏が明石の君の住む岡辺の館に通った恋の細道に見立てられています。物語を艶やかに彩ったロマンスあふれるスポットで、散策に最適です。

- アクセス JR・山陽電車「明石」駅よりバス「大観橋」下車南へ徒歩すぐ
- お問い合わせ先 無量光寺 ☎078-912-8839

源氏のロマンに心ときめく。

12 善楽寺

戒光院・円珠院の総称で、明石ではいちばん古い寺といわれています。大化年中(645~50年)法道仙人によって創建されました。また、戒光院には平清盛の供養塔や明石入道の碑、円珠院には、宮本武蔵が作庭したといわれる枯山水の一部があります。

- アクセス JR・山陽電車「明石」駅よりバス「大観橋」下車南へ徒歩すぐ
- お問い合わせ先 戒光院 ☎078-917-5070 円珠院 ☎078-912-7830



10 月照寺

市指定文化財にもなっている山門は、秀吉が伏見城の薬医門として建てたものを明石城主の小笠原忠真が築城の時に將軍秀忠から拝領し、明治15年(1882年)この寺に払い下げられ今に至るとされています。寺には人麻呂観世音菩薩像が安置されており、柿本人麻呂の歌碑をはじめ八房の梅、水琴窟などが訪れる人を魅了します。

- アクセス JR「明石」駅より北東へ徒歩約15分 山陽電車「人丸前」駅より北へ徒歩約5分
- お問い合わせ先 月照寺 ☎078-911-4947

万葉集
まんようしゅう

万葉に詠まれた風情、

源平合戦
げんぺいがっせん



11 織田家長屋門

明石城中堀を西へ歩いたところに江戸時代、明石藩の客臣、重臣たちの屋敷が建ち並んでいました。織田家長屋門は、戦災で残った武家屋敷の姿を偲ばせる唯一の建造物として市指定文化財とされています。使われている太鼓鉦、蝶番、飾り金具は室町時代の様式を備えています。

- アクセス JR・山陽電車「明石」駅より西へ徒歩約5分
- お問い合わせ先 明石市産業振興部観光振興課 ☎078-918-5018

14 腕塚神社 15 忠度塚

源平合戦の史跡のひとつに平清盛の末弟、平忠度を祀る神社があります。非業の最期を遂げた風流の武人として有名で、右腕を祀っている「腕塚神社」、遺骸を供養して建てられた「忠度塚」などがあります。腕塚神社にある木彫りの右手で患部に触れると病が治るといわれています。

- アクセス JR・山陽電車「明石」駅より東へ徒歩約15分 山陽電車「人丸前」駅より(14)腕塚神社は西へ徒歩約2分 (15)忠度塚へは南へ徒歩約3分
- お問い合わせ先 稲爪神社 ☎078-911-3143

源氏物語

あかしと通

紫式部が書いた世界最古の長編恋愛小説で、世紀初頭に完成しました。「明石の巻」では、都から逃れるように須磨に身を隠した光源氏が、明石入道の誘いで明石に客分として迎えられ、その娘である明石の君と結ばれる、明石を舞台にしたロマンチックな物語が描かれています。この物語にちなんで光源氏の月見寺として有名な無量光寺や明石の君の住む館に通った葛の細道など様々な史跡が残されています。源氏物語の神秘に触れて、とってもロマンティックな紫式部の世界に浸ってみてはいかがですか？



伊東瑠璃氏画

柿本人麻呂(歌人)

明石海峡の風景をこよなく愛した、万葉を代表する歌人で、持統・文武朝時代の役人としても活躍しました。そのため、地方出張で何度も明石海峡を旅していたこともあって、万葉集には「明石大門(明石海峡)」を題材にした叙情豊かな歌が数首おさめられています。人丸さんと地元の人たちに親しまれている柿本神社の境内には、「あまさかる ひなの長道ゆ恋ひ来れば 明石の門より大和島みゆ」と、はるか遠くの西国から都に帰る途中に、明石までたどり着いた喜びを詠った歌碑が建てられています。



伊東瑠璃氏画

四季のスケッチ

EVENT SCHEDULE

行事・イベント	花ごよみ	旬の魚
1月 9日~11日 十日えびす【稲爪神社・岩屋神社】 中旬 左義長【明石浦漁港】 中旬 藤江の的射【御崎神社】	月照寺の梅 (八房の梅) 左義長 藤江の的射	ウマツラハギ カワハギ フタリガニ イカダコ イカダコ(ワルセ) イカダコ(新子)
2月 藤江の的射	八房のウメ ヤブツバキ シンショウガ	ミル貝 タイラギ貝 イタダコ アブラマシ(イナメ)
3月 上旬 春旬祭【明石駅周辺】 25日 休天神社春祭【休天神社】	妙見社のツツジ 明石公園の桜	ヌハル メイタガラレイ
4月 第2日曜 柿本神社春祭【柿本神社】 ※春祭りは上記の他、市内各所で行われます	奉納能楽会 住吉神社の藤	サクラ フシ チョリソフ サツキ ハナシヨブ アジサイ
5月 1日 住吉神社奉納能楽会【住吉神社】 下旬 明石原人祭り【大久保町一帯】	薬師院のボタン	マシ マシ マシ
6月 10日 時の記念日 10日から1週間 時のウィーク【明石公園他】 下旬日曜 おくわはん【清水神社】	トケインソウ オバス ハギ	マシ マシ マシ
7月 第3日曜 おしゃたか舟【岩屋神社】	おくわはん	マシ マシ マシ
8月 下旬 全国高等学校軟式野球大会【明石球場】	明石浦のおしゃたか舟	マシ マシ マシ
9月 下旬 あかしで満腹!!食三昧市 上旬 稲爪神社秋祭り【稲爪神社】 明石子午線どんとこいまつり	稲爪神社の秋祭り 明石浦のおしゃたか舟	マシ マシ マシ
10月 第2土曜、日曜 大窪八幡神社秋祭り【大窪八幡神社】 20日~26日の日曜 御厨神社秋祭り【御厨神社】 ※秋祭りは上記の他、市内各所で行われます。	御厨神社の秋祭り	マシ マシ マシ
11月 10月下旬~11月中旬 明石公園菊花展覧会【明石公園】	明石公園菊花展覧会	マシ マシ マシ
12月 菊花展覧会	菊花展覧会	マシ マシ マシ



イカナゴのくぎ煮

醤油で甘辛くじゅくり煮込み、出来上がり茶色が折れた古釘に似ていることからくぎ煮とよばれている明石の春の風物詩。ごはんにもお酒にもあう明石の食卓には欠かせない一品。
 明石観光協会 ☎078-918-5080



焼アナゴ

水揚げされたばかりの活きのいいアナゴを手早く焼き上げた名物の焼アナゴ。ふっくらとした肉厚と香ばしいタレの風味は絶品。串に刺したまま売られていることが多くお土産にはもちろん贈り物にも喜ばれています。
 明石観光協会 ☎078-918-5080



和菓子

城下町として栄えた明石のまちには伝統的な和菓子の老舗が充実。どのお店もこだわりの味を守りつつ、明石らしい風物をモチーフにした小粋な趣向の和菓子を提案しています。
 明石菓子組合 ☎078-935-2020



明石のり

明石は日本有数の生産高を誇るのりの産地。明石海峡に育まれたのりは色艶が良く、海の栄養がいっぱい詰まった上品な風味とパリッとした歯ごたえをもつ最高級品。
 明石観光協会 ☎078-918-5080

明石のお土産

豊かな自然と職人の技によって生まれる
 明石自慢の「逸品」たち。
 ご家庭に、お友達に、お土産に、いかがですか。



清水のいちご

温暖な気候に恵まれた明石清水のいちごは、実が大きく、真っ赤に熟した明石自慢の農産物。口いっぱい広がる香りとたっぷりの甘さはまさしくいちごの王様。11月~6月上旬まで収穫可能。
 JA兵庫南 ☎078-948-5380



明石の酒

明石は「西灘」と呼ばれるほど実は地酒の産地。独特な香りと芳醇な味は、明石の新鮮な魚をはじめどんな料理にも合うと人気が高い。

明石酒造組合 ☎078-946-0120
 明石観光協会 ☎078-918-5080

●その他のお問い合わせ先

魚の棚商店街事務所 ☎078-911-9666

明石市商店街連合会 ☎078-911-8765

JAあかし ☎078-934-5800

明石館商生活衛生同業組合

URL <http://akashi-sushi.jp>

明石市漁業組合連合会(明石市農水産課) ☎078-918-5017

明石鯛・干しダコ

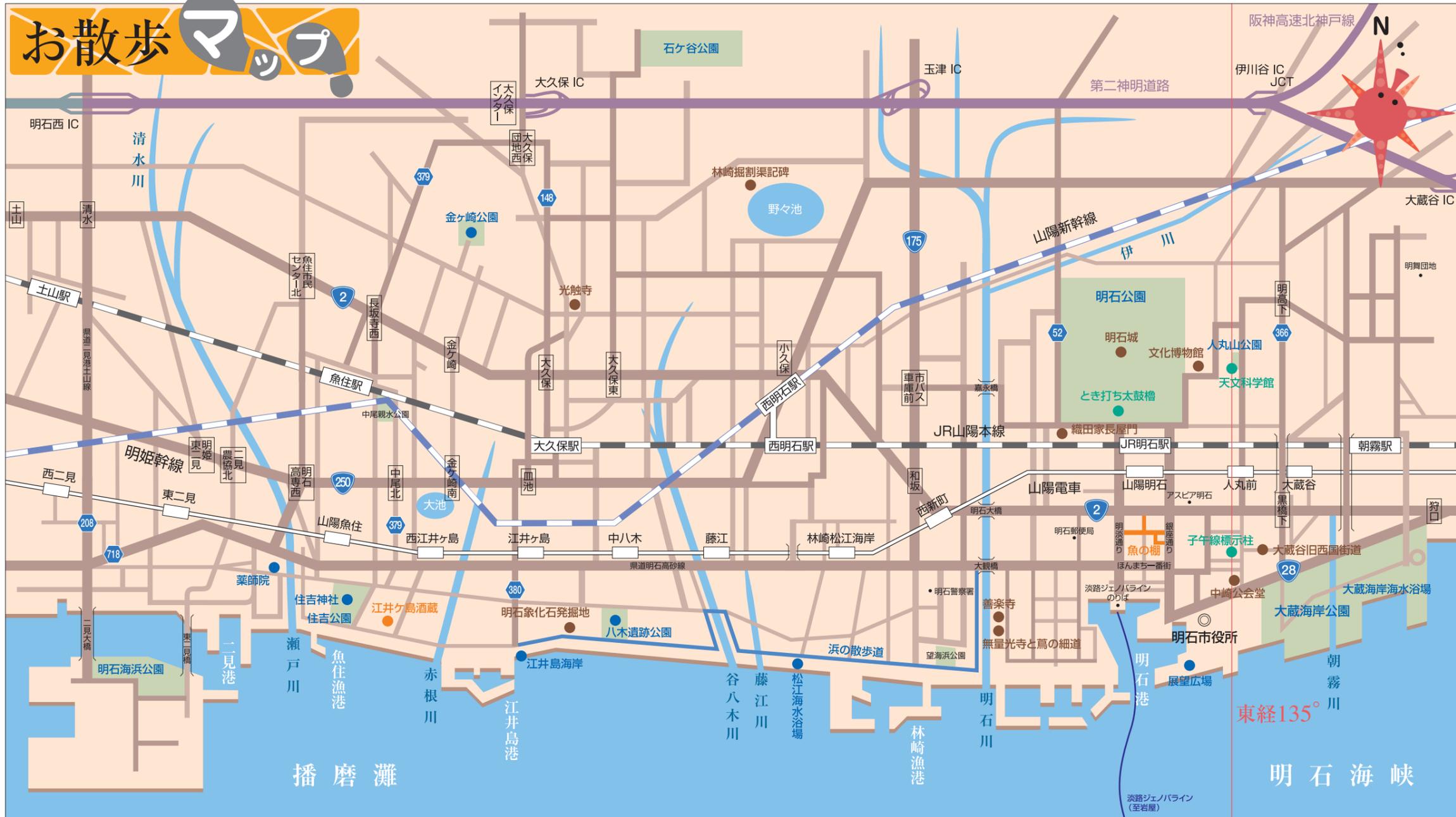
鯛といえば明石鯛といわれるほどに全国的にも有名。豊富な餌に恵まれ、海流にもまれて育った鯛は栄養たっぷりでした身が特徴の最高級品。独特の製法でつくられたタイ竹輪はお土産に最適。

新鮮なタコを天日に干してつくられる干しダコは、太陽をいっぱい浴びて旨みがギュッと凝縮されその味は程よい堅さで噛むほどに味が出てくる。干しダコを炊き込んだタコ飯は明石を代表する郷土料理、市内で販売されているタコ飯の素を使えば、ご家庭でも簡単に「明石の味」がご賞味いただけます。

明石観光協会 ☎078-918-5080



お散歩マップ



神戸から

- JRで約15分(三ノ宮駅～明石駅)
- 山陽電車で約30分(阪神・阪急三宮駅～山陽明石駅)
- 一般道で約50分(国道2号)
- 高速で約30分(阪神高速3号神戸線～第二神明大蔵谷IC、玉津IC、大久保IC、明石西IC)

姫路から

- JRで約25分(姫路駅～明石駅)
- 山陽電車で約30分(山陽姫路駅～山陽明石駅)
- 一般道で約60分(姫路バイパス～国道250号～国道2号)
- 高速で約30分(姫路バイパス～加古川バイパス～第二神明明石西IC、大久保IC、玉津IC、伊川谷IC、大蔵谷IC)

三木・小野方面から

- 一般道で約60分(国道175号経由)
- 高速で約50分(山陽自動車道三木JCT～神戸淡路鳴門自動車道布施畑JCT～阪神高速7号北神戸線～第二神明玉津IC、大久保IC、明石西IC)

淡路から

- 高速で約40分(神戸淡路鳴門自動車道垂水JCT～第二神明北線～阪神高速7号北神戸線永井谷JCT～第二神明玉津IC、大久保IC、明石西IC)

淡路ジェノバラインで約13分



東京から

- 約3時間10分(東海道山陽新幹線東京駅～西明石駅)
- 約1時間45分(羽田空港～神戸空港～明石駅)

明石市概要

市章	市の人口	290,691人 平成25年3月1日現在
市の木	市の面積	49.25km ²
キンモクセイ	市の花	菊